

ふじさわ観光通信

2014年 春号 vol.6

公益社団法人 藤沢市観光協会会報 / 発行：公益社団法人 藤沢市観光協会 / 発行人：福島 勇
〒251-0035 藤沢市片瀬海岸 2-20-13 / TEL：0466-22-4141 / FAX：0466-28-4166

http://www.fujisawa-kanko.jp/



おめでとう!!

新江ノ島水族館

10周年

「えのすい」の愛称で親しまれ、年間130万人が来場する新江ノ島水族館(館長:堀 由紀子氏)が、今春10周年を迎える。旧・江の島水族館から数えると、60周年となる記念すべき年だ。

新江ノ島水族館の開業記念日は4月16日。それに先立ち、4月1日から、10周年記念写真展などを開催する。4月1日～5月6日には、『10th Anniversary in 新江ノ島水族館2014』がスタートし、1年間を通し、様々な10周年プログラムを展開する。今年は、「えのすい」から目が離せない。



▲シラス



▲相模湾で産卵するアカウミガメ

4月16日オープン!
「ウミガメの浜辺」

■えのすいトリートナーによるウミガメのお話
(4月16日～5月31日、15:30～約10分) ※GWはお休み

子どもも、大人も、楽しんでほしい！「えのすい」へ、レッツゴー！

■ウミガメの浜辺
開業記念日の4月16日(水)には、新施設「ウミガメの浜辺」がオープン！ウミガメが暮らしやすい環境を考え、相模湾を回遊する「アカウミガメ」や「アオウミガメ」「タイマイ」を間近で、一年中、観覧できるようにする。

■「シラス」展示へ
湘南の特産品でもある「シラス」の世界初展示に向け、挑戦を開始する。相模湾大水槽で泳ぐマイワシの群れと併せて、カタクチイワシの親子展示や成長過程の様子を楽しめるようになる。

■体験プログラムを展開
親子限定や大人の女子限定などの人気の「お泊りナイトツアー」「えのすいバックヤードツアー」など、様々な体験プログラムを展開する。

■10周年記念グッズも多数販売

The History 新江ノ島水族館

日本初がいっぱい！

●1954年 映画会社「日活」の社長堀久作がドライブの途中で片瀬海岸西浜に立ち寄った際、東方に江の島、西方に霊峰富士の雄姿を目にして息をのみ、この地にふさわしい施設をつくりたいと考え、旧江の島水族館が誕生。加温冷却装置を備え、暖かい水や冷たい水にすむ生き物たちの周年展示を可能にし、日本の近代的水族館第1号となった。

●1957年には、2号館 江の島マリンドックが開業し、日本初の本格的な小型鯨類のショーを公開。その後、日本で初めて飼育下でのバンドウイルカ繁殖にも成功。ミニシアターの国内初飼育、クラゲ類の常設展示など常に国内外の水族館をリード。

●10周年を迎える新江ノ島水族館は、旧館の学術的かつ知的資産を継承している。

旧・江の島水族館

旧・江の島水族館 創業者 堀 久作氏



相澤土地株式会社
代表取締役 相澤 光春氏
藤沢市南藤沢22番7-101号
☎0466-26-3141

街の魅力を再構築する時

もうすぐ創業90年を迎える相澤土地(株)。元来は、当時、先進的だった製パン卸業。藤沢駅の南口の都市開発にかかわった先代が、更なる発展を考え、不動産、貸しビル業へと業態変更をしたという。昭和59年に相澤氏が2代目を継いだ。社長業の傍ら、街づくりを考える地域振興に力を注ぎ、藤沢青年会議所理事長、同神奈川ブロック会長などを歴任、現在、藤沢商工会議所副会頭、観光協会副会長。そして、今年度は国際ロータリー第2780地区のガバナーも加わり、多忙な毎日を送る。

「少子高齢化の時代、地域経済の活性化に、藤沢の観光は非常に有望です。オリンピックに焦点を合わせて、街の魅力を再構築し、発信できるようになるといいですね」と目を輝かせる。



辻堂・AI-CROSS湘南



株式会社ライト
取締役 甘糟 麗子氏
藤沢市鶴沼石上2-5-1
☎0466-55-5928

富士山を見にきていただきたい!

女性ならではの視点と行動力で観光協会の副会長の役を担う甘糟さん。毎年、観光協会の新年会では、地唄舞を披露する。昨年11月には、藤沢市と姉妹都市のマイアミビーチ市55周年記念の市民訪問団の一員として訪米、日本舞踊を披露し、国際交流に一役かった。夫の故甘糟三郎氏は、昭和62年から4年間、藤沢市観光協会の会長を務めていた。「夫の地域に対する思いを受けて、私も、様々なお役を前向きに務めさせていただいています」。今年で54年目を迎える姉妹都市松本市との「海と山との市民交歓会」の会長、「龍口寺」の総代など多忙な日々だ。

江の島海岸から見る富士山に、日々、感動しているという。「もっと、もっと、多くの方に、この素晴らしい富士山を見にきていただきたいですね」とほほ笑む。



マイアミビーチにて地唄舞を披露



かながわ信用金庫
理事長 平松 廣司氏
横須賀市小川町7番地
☎046-826-1515

「かながわ信用金庫」へ

横須賀と藤沢の2つの地で産声を上げ62年になる「三浦藤沢信用金庫」が、この1月から「かながわ信用金庫」へと名称変更をした。県内に現在46店舗を構える同金庫だが、より多くの皆様のお役に立つ名前にと「勇気を出し、決断しました」と平松氏。

昨年、11月には、横須賀商工会議所会頭に就任。「金庫も商工会議所も目的は同じ。地域の中小企業に元気になっていただき、街の活性化を図ること」。同金庫は、各地で、数々の社会貢献を続けている。今年で28回目になる藤沢・遊行寺の「薪能」もその1つで、他市、県外からの見物客も来場する。また「街の活性化には、観光も重要。新しいアイデアも取り入れ、着実に、堅実に、進んでいきたい」と笑顔で抱負を語る。



かながわ信用金庫 本部



SYLPHIDE CLUB.
代表社員 脇田 忠氏
藤沢市片瀬海岸1-12-9
☎0466-22-2511

マリンスポーツの振興を担う

「シルフィードクラブ」は、江の島入り口のR134沿いにあるマリンスポーツショップ。元々は、ドライブインだったが、ウィンドサーフィンの流行で、業態を変更した。ウィンドサーフィン、サーフィン、スタンドアップパドルボード、ボディボード等マリンスポーツのショップ、スクール、保管等を業務としている。脇田氏は、明治大学ヨット部OB、ご長男は、ビッグウェーバーとして有名なプロサーファーの脇田貴之氏だ。

マリンスポーツの経験を生かし、江の島境川(片瀬川)河口で開催され今年19回目を迎える「江の島ドラゴンボートレース」には、創設当時から関わり、審判長も務めている。

また、すばな通りでは、海鮮料理「しらすと伊勢海老の忠兵衛」を経営、新鮮な地魚を提供している。



平成26年度 事業計画

下記 2014年3月20日の理事会で決定されました。

公益社団法人 藤沢市観光協会

公益事業

■観光宣伝誘客情報提供事業

- ①観光パンフレットの作成(「るるぶ特別編集藤沢」他) ②観光誘客ポスター ③国内宣伝活動(観光キャラバン事業ほか) ④海外誘客宣伝活動 ⑤ふじさわ観光親善大使 ⑥フィルムコミッション事業 ⑦ホームページ等による情報提供 ⑧「ふじさわ観光通信」の発行 ⑨観光案内所業務

■観光行事開催事業

- ①江の島大道芸コンテスト&パフォーマンス ②江の島マイアミビーチショー ③湘南江の島の女王&海の王子コンテスト ④江の島ドラゴン



サイクルチャレンジカップ藤沢

■観光資源保護・調査研究事業

- ①太鼓集団「ふじ」の育成 ②観光ボランティアガイド「江の島藤沢ガイ

収益事業

- (1)江の島駐車場管理運営 (2)片瀬東浜駐車場管理運営 (3)松本館での飲食の提供及び物品販売事業 (4)オリジナル物品販売事業

ドクラブとの連携

- ③龍恋の鐘の維持管理 ④観光地づくりの研究 ⑤江の島相模湾観光振興事業の推進 ⑥観光事業研修会 ⑦情報交換会等の開催 ⑧観光美化活動の推進

■観光施設運営管理受託事業

- ①江の島岩屋の運営管理 ②江の島花の名所の運営管理 ③松本館の運営管理



開催期間/4月19日(土)~6月8日(日) 会場/サムエル・コッキング苑・中津宮広場・亀ヶ岡広場・御岩屋道通り・奥津宮周辺

江の島サムエル・コッキング苑

江の島サムエル・コッキング苑は、明治中期にイギリスの貿易商サムエル・コッキング氏が建造した私設の植物園がはじまり。育成した南洋系の樹木や色とりどりの草花を楽しめる庭園。



温室遺構 地下室 特別公開

5月中旬 ウィンザーの真紅のバラ開花

藤沢市と姉妹都市であるカナダのウィンザー市から贈られた真紅の大輪のバラが、5月中旬に一気に開花する。もともと華やかな季節となる。



企画運営	江ノ島電鉄株式会社/公益社団法人藤沢市観光協会
協力	藤沢市/小田急電鉄株式会社 湘南モノレール株式会社
営業時間	9:00~20:00(最終入場19:30)
入場料	江の島サムエル・コッキング苑 大人200円・小人100円
入場料	江の島シーキャンドル 大人300円・小人150円
お問合せ	江ノ島電鉄株式会社 ☎0466-24-2715
詳細	江の島シーキャンドルHP www.enoshima-seacandle.jp

江の島フラ・パラダイス

東日本大震災復興支援イベント。
1000人フラと100人ウクレレ・物販等。

日時/4月26日(土)12:30~16:30

会場/江の島シーキャンドルイベントステージ



ハワイアンイベント

ALOHA Sunset

江の島恒例のハワイアンフェスティバル。湘南の海を望む会場でフラダンスとハワイアンミュージックが美しいサンセットを演出します。

日時/5月31日(土)

Keiki Hula Day (子供たちのフラ)

6月1日(日)

Wahine Hula DAY

※両日とも12:00~日没まで

会場/江の島シーキャンドルイベントステージ



ハワイアンイベント

MADE IN ENOSHIMA

湘南エリアを中心に活動する作家(10組以上)が集結するアートイベント

展示/4月26日(土)~5月18日(日)

江の島シーキャンドル 屋内展望フロア・郷土資料室

ワークショップ・販売/不定期開催

江の島シーキャンドル下特設会場

ライブイベント/「エノムジカ」5月5日(祝)・6日(祝)



アートイベント

湘南SOUND JAM

湘南で活躍する実力派ミュージシャンによるステージパフォーマンス

日時/5月4日(日)13:30~17:00(予定)

会場/江の島シーキャンドルイベントステージ



ミュージックイベント

Sunset Lounge

最高のロケーションと笑顔に包まれる子供から大人まで楽しめる湘南の伝説的LIVE&DJイベント

日時/5月10日(土)※予備日11日
12:00~19:00

会場/江の島シーキャンドルサンセットテラス
観覧料/完全予約制2,000円
申し込み方法/江の島シーキャンドルHPより
www.enoshima-seacandle.jp



ミュージックイベント

江の島大道芸コンテスト & パフォーマンス

島内各所で、大道芸パフォーマーたちが、華麗な演技で楽しませてくれます。

日時/6月7日(土)・8日(日)

コンテスト6月7日(土)12:00~14:30頃まで

(雨天荒天は翌日)

問合せ ☎0466-22-4141

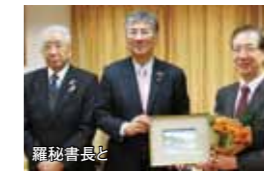


大道芸イベント

トップセールス! in 台湾

平成26年2月11日~13日

鈴木藤沢市長と二見藤沢市観光協会会長などが台湾を訪問した。一日目は、台湾山岳鉄道の平溪線と有名な観光地である九份を視察。商談会には、旅行業者11社、メディア関係11社25名が参加。鈴木市長から藤沢市の観光行政や海外誘客について、二見会長から江の島の新しい観光施設の新ヨットハウスや東京オリンピックのことなどをPR、誘客要請をした。台湾政府の「観光貢献賞」授賞式へ訪台滞り、江ノ島電鉄株の深谷社長も参加。深谷社長からは台湾平溪線との連携や授賞式について報告があり、期待の持てる和やかな商談となった。



羅秘書長と

二日目は、台湾の対日窓口の中華民国外交部亜東関係協会の羅秘書長を表彰訪問。協力要請を快諾。午後は、台湾で三番目の都市、人口268万人の台中市胡市長を表敬訪問。台中市は、台湾で最大規模のイルミネーション「ランタン祭り」の期間中。毎年、400万人以上の観光客を誘う。藤沢の冬の風物詩「湘南の宝石イルミネーション」事業との相互連携の可能性について意見交換を行い、ランタン祭りを視察した。

三日目は、2月3日にかけて400名が江の島観光を予定している台中市大手旅行社の代表取締役林社長を表敬訪問。藤沢市、江の島をPRし、連携について意見交換を行う。林社長の力強い協力を得る今後の台湾からの観光客誘客がますます期待される。



1日目 商談会

山梨県早川町が参加! 「湘南江の島春まつり」

湘南の春を告げる「湘南江の島春まつり」が、3月15日(土)・16日(日)に開催され、約5万人の観光客が訪れた。大雪で孤立し、被災した山梨県早川町も、元気に参加。しいたけ、手作りベーコンなど観光土産をPR。来月の5月3日(土)の「早川山菜祭り」では、「旬の山菜など山の幸や新緑の美しい南アルプスを堪能してほしい」と観光PRをした。



早川町特産品ブース

松島・平泉へ 研修と復興支援の旅

1年おきに実施している1泊2日の観光事業研修会が、2月26日~27日に行われた。今回は、震災後、観光復興した宮城県松島町、世界遺産の岩手県平泉 中尊寺などを24名が訪問した。初日は、松島湾遊覧後、宿泊地「一の坊」で、一般社団法人松島観光協会 会長佐藤久一郎氏から「松島観光の震災と復興」のお話をいただいた。2011年3月11日の津波当日の避難、被害、避難者の受け入れ、その後の復興に向けての工程などを学んだ。翌日は、平泉・中尊寺(金色堂、本堂)に向かい、ランチは、美味な前沢牛を食した。地震被害の研修、観光事業見学、会員同士の親睦を深め、支援につながる買い物も、有益な旅となった。



初! 11月 自転車ロードレース開催 「サイクルチャレンジカップ 藤沢(CCCF)」 ~北部の魅力に!!~

11月2日(日)、藤沢市で初の自転車ロードレースを開催することが決まった。市街地で行われる大会としては関東最大規模となる。市内北部にコースを設け、北部の魅力発信と活性化を目指す。慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス内が、スタート・ゴール地点となる。参加募集は、4月1日(火)~7月31日(木)にウェブで行う。



大会実行委員長は、藤沢市観光協会会長二見幸雄。(左)

POWERSPORTS HP ▶ http://www.powersports.co.jp

花を愛でよう!

フジ 昭和45年に藤沢市の花に制定された「フジ」の見頃は、4月下旬から5月上旬。引地川親水公園の藤棚は、ツツジとともに楽しめる。
住所/大庭6510
☎0466-46-7788(藤沢市まちづくり協会)



バラ 日本大学生物資源科学部バラ園には、250品種約900株のバラが5月上旬~7月下旬見ごろとなり、無料で一般開放される。(10時~16時。臨時休園あり。要問合せ)
住所/亀井野1866
☎0466-84-3881(付属施設事務課)



お知らせ

江の島岩屋は、洞内の落石防護ネットの張替え工事等により、4月1日から、しばらくの間、閉洞します。なお、閉洞期間などにつきましては、観光協会HPにてお知らせ致します。

編集後記

春は「ひと」が動く季節。人口も、観光客も増え続ける藤沢市。これからも、住んでよし、来てよし、街をいっしょに盛り上げていこうと、編集企画 咲ふじさわと印刷 咲さん♡♡♡